

イベントレポート『ランタンアート 2012』 <12月16日(日)>

今年の「ランタンアート」は15日(土)が雨で中止となり16日(日)だけの開催となりました。16日(日)は比較的暖かい天候に恵まれ、点灯から17時半までは、センター広場周辺の遊歩道が人で溢れるほど、例年以上の人出で賑わいました。4回目となる「ランタンアート」がつくばの冬の風物詩として定着してきたようです。

本部テントに設置したその場で作って飾れる「ランタン手作りコーナー」は大盛況で、多くの人に利用されました。特に遠方からの来街者や市内の幼稚園児が多く、「来年は小学生になるから、小学校でランタンアートに参加できるね」などと親子で話しながら自分が作ったランタンを会場に飾っていました。

児童のランタン制作は、毎年つくば市教育委員会の協力のもと市内の小学校に参加を呼びかけています。それに加え、今年は中学校へも参加を呼びかけたところ、小学校9校、中学校4校の合計13校が参加となり、昨年より300個多い、約2800個のランタンが飾られました。中学生ともなると、大人顔負けの出来ばえのものもあり、見る人を楽しませました。

また、会員企業が1,380個、夏から実施

したワークショップへの参加者が500個作ったほか、オリジナルランタンコンテストの作品、更に過去の「ランタンアート」で作ったランタンも装飾用に並べ、全部で約5,200個のランタンがセンター地区を彩りました。

多くの人が見てもうために2日間開催してきたランタンアートですが、今年は4回目にして初めて、雨天のため1日だけの開催となりました。来年度の実施については、この経験を踏まえ、運営会議等で話し合われる予定です。



▲会員のアイデアによるランタン

「ランタンアート」の準備～撤収までは、協議会会員・小学校保護者・市民ボランティア・筑波学院大学の学生が協力して行いました。筑波学院大学の学生は、市民の活動を体験することで社会力を養う授業の一環として、夏のランタンアートのワークショップから活動に関わり、ランタンアート当日も運営スタッフの一員として頑張ってくれました。会員・小学校保護者の中には1回目から参加されている方もおり、慣れた手つきでランタンを並べ、初めて参加する人たちをリードしていました。

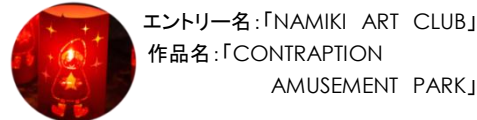
多くの人が見てもうために2日間開催してきたランタンアートですが、今年は4回目にして初めて、雨天のため1日だけの開催となりました。来年度の実施については、この経験を踏まえ、運営会議等で話し合われる予定です。



(上)センター広場には家族連れに加え、三脚を携えたカメラ愛好者の姿も多く見かけられた。

(左上)「虹とロケット」の形にランタンを並べる会員
(右上)茨城県つくば美術館付近にてランタンの設置をする小学校児童と保護者

(右) [オリジナルランタンコンテスト]にて投票総数982票の中から選ばれた最優秀賞の作品



▲森のあかりちゃんもランタンに

『光の森』の仲間が1つ増えました

「つくば光の森」ではセンタービル側が暗いことが懸念事項の1つでしたが、「オークラフロンティアホテルつくば」が今年から本格参入し、「スターライトテラス」とネーミングされました。

「ランタンアート」の際には、イルミネーションとランタンの相乗効果で、センター地区全体がとても華やかになります。来年度以降も少しずつ、「つくば光の森」の光が増えて、大きな森に育つのが楽しみです。



第3日曜日は『ストリートサンデー』

1年以上続いている毎月第3日曜日恒例の「ストリートサンデー」。そのパフォーマンスが「アートタウンつくば」に参加しました。秋にはパフォーマンスが一同に集まる「拡大版」を行い、出演者からは「普段見られない他のパフォーマンスを見ることができ、勉強になった」という感想が聞かれました。また、「ランタンアート」の際には、雰囲気盛り上げるために活躍してくれました。寒い季節になってもパフォーマンス頑張っています！見に来てね！



▲「うくれれキッド&マカマカ」(拡大版ストリートサンデー)

センター地区の松・竹・梅

お正月には、大きな屋敷やビルの前に門松が立ちますね。このお馴染みの門松を、つくば都市交通センターでは職員の手で作っているそうです。昨年度の経験を活かし、さらに立派な門松が完成し、南1駐車場2階入口に飾られました。



▲南1駐車場入口の門松

MOG1階の交流広場「プラザ・パフォーマンス」の竹にお気づきでしょうか？8月の協議会主催の「七夕飾り」だけでなく、10月と12月には竹アート実行委員会によって、地域資源の「竹」と伝統文化の「生け花」のコラボレーション「竹アート」のワークショップが行われ、四季折々の竹の楽しみ方を紹介しました。



▲自作の竹の花器に正月の花を生ける「竹アート」

▲七夕飾り

2月9日(土)には「筑波山梅まつり」のイベント「梅に願いを」を開催します。願いを書いた方に恋みくじを配布し、みんなの願いは筑波山神社に届けます。お楽しみに。

『市民サポーター』活躍しています

平成24年8月より募集している『市民サポーター』に、現在8人の方が登録されています。10月の「花の植替え」、12月の「落ち葉清掃」、「ランタンアート」に参加され



◀花の植替え

員と一緒に汗を流しました。次回の活動は、5月の「花の植替え」の予定です。



▲落ち葉清掃

つくばセンターマルシェ

平成24年8月より社会実験として始めた「つくばセンターマルシェ」は、天候によっては出店できない日もありますが、寒さや強風のなかでも頑張っているお店があります。継続することでお客さんが定着してきており、売り上げも伸びているようです。先日のランタンアートでも、暖かい飲食メニューは来場者に喜ばれていました。

この実験の結果、公共空間へ出店しやすい環境整備等が進み、街が賑わうように、協議会としても「つくばセンターマルシェ」を盛り上げていきたいと思えます。何卒ご協力、ご利用宜しくお願いします。



今後のスケジュール

- は主催イベント
- 1/20(日) ストリートサンデー [場所: ライトオン横ベデ]
- ◎1/27(日) オーガニックファーマーズヴィレッジ [場所: センター広場上ベデ]
- 2/9(土) 梅に願いを [場所: クレオ前広場]
- 2/17(日) ストリートサンデー
- ◎2/24(日) オーガニックファーマーズヴィレッジ [場所: センター広場上ベデ]
- ☆3月 合同運営会議(予定)



◀昨年の「梅に願いを」

【編集後記】10月より、当協議会でもセグウェイを使った防犯パトロールを始めました。現在6会員が参加されています。私も何度か参加しましたが、視界が高くなり周りが見やすいことや、周りから注目されることにより、犯罪の抑止に繋がっているのではないかと感じました。セグウェイに電燈が付いたので暗い中で走行が可能になりましたが、今後は横断歩道も乗ったまま渡れるようになるなど、さらにパトロールがしやすくなる予定です。(ヒサコ)

『つくば光の森 2012』点灯中(24/11/17~25/1/14)



「つくば光の森 2012」イルミネーションを盛り上げるため、昨年度決定した「シンボルマーク」のキャラクター名を公募しました。応募総数221名の中から竹園東小学校2年の加納奈桜さんが名付けた「森のあかりちゃん」が選ばれ、つくば光の森の点灯式で発表しました。

また、このシンボルマークは「つくば光の森リーフレット」や缶バッジ、店頭ペナントに使用し、「つくば光の森」期間中にセンター地区での飲食店の利用促進にも一役買っています。



<広告協力ありがとうございました。> 茨城県赤十字血液センター、研究学園都市コミュニティサービス、常陽銀行、筑波学園ガス、筑波学園ホテル、つくば観光コンベンション協会、筑波銀行、つくば市商工会、筑波都市整備、広沢土地倉庫、ライトオン